



## IV-01 商品情報一括削除

### 商品情報一括削除の役割

商品情報一括削除処理は下記の画面が初期表示されます。  
削除可能な品番を抽出し、一括で削除することができます。

#### 商品情報一括削除 画面説明

開始・終了を設定可能

展示会指定

ブランド指定

商品分類指定

季節指定

発注 No. 指定

品番指定

登録日指定

商品情報一括削除 (Win32 NT)
処理 (F) ヘルプ (Z)

商品情報一括削除

展示会	開始	終了
ブランド		
商品分類		
季節		
発注No.		
品番		
登録日		

抽出 (E)    クリア (C)

削除可能商品情報一覧

対象	品番	SEQ	品名
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

全選択 (A)

全解除 (N)

一括削除 (D)

中止 (R)

終了 (X)

### 操作上の注意

#### ①項目移動について

項目移動は **Enter** キーまたはマウス操作で可能です。  
項目により移動は矢印 (**←** **→**) キーでも可能です。

#### ②マスター表示機能

ブランドコード、分類コード、品番項目で **スペース** キー押下にてマスター参照が可能です。一般的には直接コード入力で操作する手順を推奨します。  
理由は、マスターが肥大化すると参照画面の表示に時間がかかり、軽快な入力処理を妨げる恐れがあるためです。

# 生産管理システム



## 操作方法

### 1. 範囲指定

対象品番の絞込みを行いません。対象は在庫や入出荷などの情報が存在しない品番となります。

「展示会」と「季節」は▼を押して選択します。

「ブランド」「商品分類」「品番」はコードを入力するか、スペースキーを押して表示される一覧から選択することも可能です。

「発注 No.」「登録日」は手入力のみとなります。

開始欄が空欄の場合は「最初から」、終了欄が空欄の場合は「最後まで」、両方空欄の場合は「全て」抽出となります。

企画発注入力直後の品番も削除対象となるので注意が必要ですが、「登録日」を利用することで除外が可能です。

#### <品番検索>

#### <品番検索>

### 2. 抽出ボタン

範囲を指定しこのボタンをクリックすると削除可能品番が抽出されます。

実際に削除したい品番にチェックを付けてください。

### 3. クリアボタン

クリックすると、抽出条件をクリアします。



4. **全選択**ボタン  
クリックすると、抽出した全ての品番に削除対象となるチェックがつきます。
5. **全解除**ボタン  
クリックすると、削除対象となるチェックを全て解除します。
6. **一括削除**ボタン  
削除対象に間違いがなければ、このボタンをクリックして削除します。
7. **中止**ボタン  
抽出条件を変更する場合は、このボタンをクリックします。
8. **終了**ボタン  
終了する場合は**終了**ボタンを押し、メンテナンス画面へ戻ります。